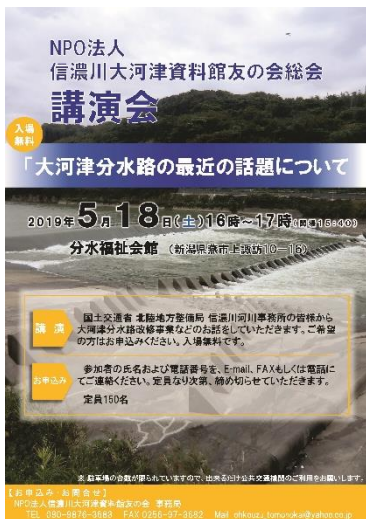


信濃川大河津資料館友の会総会講演会

1. イベント概要

日 時：平成31年5月18日(土)15:30～17:00
 会 場：分水福祉会館
 内 容：大河津分水路改修事業について講演会が行われました。
 主催者：NPO法人信濃川大河津資料館友の会
 参加者：70名



講演会には地域の方々を中心に多くの方々が来訪されました。

2. イベント状況

本格的な工事が進められている大河津分水路改修事業について、信濃川河川事務所職員が講師となり、事業の概要や進捗状況、信濃川大河津資料館での取り組みなどをご説明しました。来場者の多くが信濃川大河津資料館友の会会員という事もあってか、大河津分水に対する関心は高く非常に熱心に耳を傾けられる姿が印象的でした。



大河津分水路改修事業への関心の高さのためか、次から次へと多くの方々来訪されました。



当日は改修事業の内容をとりまとめた資料が配布され、スライド画面と見比べながらお話を聞かれました。



来場者の中には「分水路河口の拡幅は長年の課題だったからね。」「工事の内容が聞く機会がなかったからよかった」などの声。



信濃川河川事務所の丸山計画課長からは河口部の掘削や新野積橋の建設などの現状と今後の予定を説明しました。



時間の都合で質問できる方は限られていましたが「工事現場の見学を希望したい」との声が多く聞かれました。

参加者の声

新野積橋橋脚工事のニューマチックケーソン工法の技術の話を聞いて、すごいものが始まるんだなと思いました。近年の豪雨災害に対応するために大河津分水路改修事業が行われるので、新潟市も含めた流域住民の人たちにもっと関心を持ってもらいたいと思いました。資料館を拠点とした観光の推進という面では、資料館でイベントが開催されるとお友達も誘いやすいので、通水100年に限らず、イベントの定期的な開催を期待します。

(燕市在住の方々)